

7月19日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

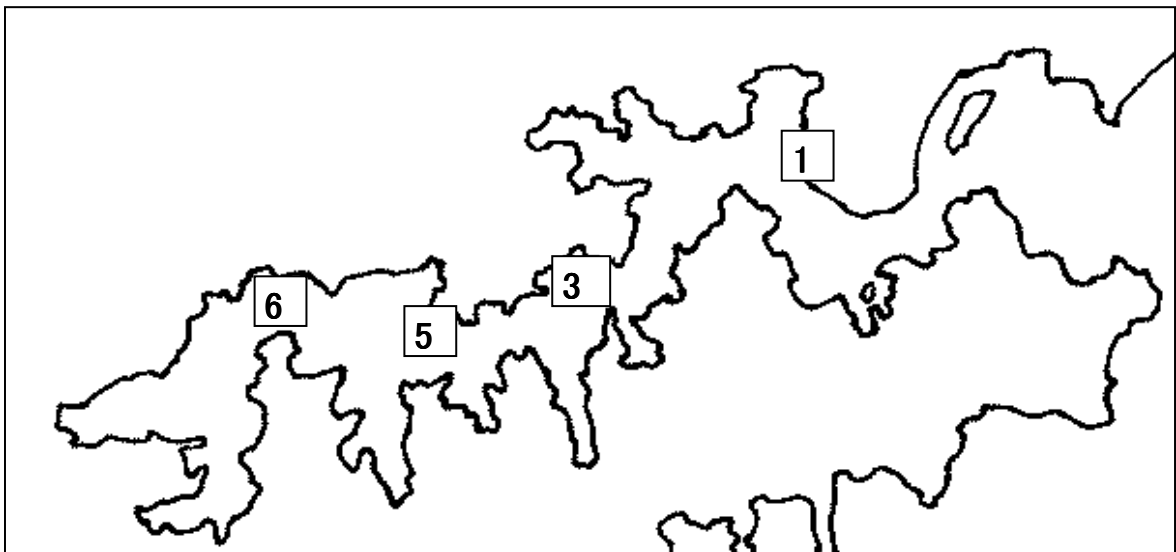
本日、定期的に行っている環境・プランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

湾内の広い範囲の水深2mで、カレニア・ブレビス（注1）が、高密度になっています。最高2,350 cells/ml出現しました。本種は、2005年8月に浦ノ内で6,100 cells/mlの密度で出現し、赤潮を形成しましたが、養殖魚に被害は発生しませんでした。しかしながら、赤潮になった事例の少ない種ですので、念のため警戒をお願いします。

なお、ヘテロシグマ・アカシオが、40 cells/ml出現しました。本種は20,000 cells/ml程度で魚類に被害が発生することがあります。

また、シャトネラ・マリナが、1 cells/ml出現しました。本種は数百 cells/ml程度で魚類に被害が発生することがあります。夏に向けて増殖のおそれがありますので、注意してください。

（注1）本種は、カレニア・ブレビスに類似した別な種であるとの見解が示されていますが、現在のところはカレニア・ブレビスの名称を用いています。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ブレビス	シャトネラ・マリナ	ヘテロシグマ・アカシオ
	(m)	(°C)		(mg/l)	cells/ml	cells/ml	cells/ml
6 水深(m) 13.1	0	27.3	14.8	12.1	0	0	0
	2	25.3	26.8	4.2	290	0	0
	5	25.1	28.8	3.6	4	0	0
	10	26.2	31.4	1.9			
	B-1	25.5	32.3	0.7			
5 水深(m) 16.4	0	27.0	15.4	10.2	0	0	0
	2	25.4	26.7	6.8	1,680	0	0
	5	25.1	28.7	3.7	37	0	0
	10	26.0	31.2	2.0			
	B-1	25.0	32.5	0.2			
3 水深(m) 17.7	0	27.6	17.2	12.1	0	0	0
	2	25.6	26.8	7.6	2,350	1	40
	5	25.1	28.7	5.2	7	0	0
	10	25.1	30.5	3.5			
	B-1	24.9	32.5	0.2			
1 水深(m) 10.1	0	26.8	19.4	10.5	0	0	0
	2	25.3	27.3	7.7	226	0	0
	5	24.8	28.7	6.7	2	0	0
	B-1	24.8	30.1	5.2			